

高齢者フレイル予防事業について

新型コロナウイルス感染症にかかる対応として、高齢者フレイル予防事業を検討しておりますのでご報告いたします。

1 目的

国の緊急事態宣言が5月25日に解除されたものの、引き続き、「新しい生活様式」等の感染予防の対策が欠かせない状況です。特に高齢者は新型コロナウイルスに感染すると重症化しやすいことから、第2波等に備えた自粛が続いている実態があり、高齢者の外出機会の減少や運動不足等により健康状態の悪化（フレイルの進行）が懸念されるため、早急な対策を行う。

2 対象者

施設・病院に入院されていない在宅の70歳以上高齢者
約 31,000世帯 43,000人

3 事業内容

- ① 健康状態を把握するためのチェックリストを各個人に送付し回答内容に基づき、評価結果とフレイル予防対策を通知するとともに必要な方には保健師等による訪問指導を予定
- ② 自宅でできる健康体操パンフレット（DVD付き）を各世帯へ送付

4 発送時期

9月中旬